

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	NPO法人こんぱす 通所支援事業所まっぴ		
○保護者評価実施期間	令和7年11月14日		～ 令和7年12月19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	令和7年11月14日		～ 令和7年12月4日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	今年度、エリアの再構造化を行い、昨年度よりもエリアの境界を低く設定している。本人の理解しているスケジュールなどの視覚的指示があることで、自立的に活動に取り組みやすい環境である。子どもの手立てや課題なども本人の理解や特性に応じて、個別に対応することができている。	境界を低く設定していることで、他児がしていることにも注目を向けながら、自分の活動に取り組む機会を設定している。構造化があることで、子どもたちも何をするのか分かりやすく、自立的に取り組めるようになっている。安全に配慮してコーナークッション等を設置している。パーテーションを固定している。可動式で個別に対応している。	子どもたちがさらに自立的に活動しやすいように、定期的に構造化の見直しを行っていく。 子どもの特性や気づきに合わせて個別化を行っていく。
2	保護者から連絡帳やライン等でいただいた情報を、スタッフ間で周知、対応や支援について協議をしている。支援の前には、支援の目的を共有し、支援後には、スタッフ間で振り返りを行っている。対応方法等を、必要に応じてスタッフ全体で、整理し支援の方向性を検討している。	支援の前に確認した目的に沿って、活動内容や利用児のスケジュールの調整を行っている。スタッフ間で情報を共有することで、統一した支援を行っている。	今後も、支援の内容について些細なことでも、共有して支援に繋げていく。保護者の方や園の先生方とも、支援の方向性について情報を共有し、連携を図って行く。
3	担当者会議、移行支援シートを活用して他機関との連携を行っている。長期休暇中や、保護者のニーズに応じて、園の先生とミーティングや様子観察を行い、支援の方向性を共有している。	誕生日、その半年後に保護者とミーティングを行っている。送迎の際に、児童の実施内容や活動の様子を園の先生方に情報共有したり、年に1～2回園に行き、先生とミーティングを行ったりしている。保護者の方へ、子育てサポートを活用し、実際の活動の様子を見ていただいている。	今後も定期的に、保護者とのミーティングや子育てサポートを活用しながら、保護者の方や関係機関と連携を図っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動するエリアの整理が行き届かないことがある。	おもちゃの種類や材料(鉛筆、ペン、はさみなど)の量が多い	美化活動を月に3回設定しているため、計画的に道具やおもちゃの整理を行う。 スタッフ間で、必要か不必要かを判断する時間を設ける。
2	避難訓練を実施しているが、晴れている日のみの実施となっている。	屋根がないことや、雨の日の想定ができていない。	雨の日や、津波等が来た時の実際の避難場所や避難経路を確認して、避難訓練を実施する日を設けていく。
3	・園の先生との定期的なミーティングについて行えているが、日程調整が難しく、早めの連絡ができないことがある。 ・まっぴで取り組んでいる内容や目的について、まとめた報告となる。	・園行事を把握できておらず、連絡を取っても日程がうまく調整できない。園によって、連絡が受けれる時間帯が異なるため、把握が難しい。 ・園の先生のミーティング希望や、実施内容の報告頻度について把握するためのフォーマットがない。	・保護者を通して、園行事について確認を行っていく。また、園の先生が連絡が取りやすい時間帯などを把握する。 ・共通したフォーマットがどのようなものがあるかを確認し、スタッフ間でいつそのフォーマットを園にお渡しするか確認をしていく。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 NPO法人こんばす 通所支援事業所まっぷ

公表日 令和8年1月22日

利用児童数 16

回収数 8

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	1	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	6	0	0	2		子育てサポートを活用。 年度初めや利用開始時などに、クラスのメン バーとスタッフの配置についてお伝えする。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6	1	0	1		個別支援計画の面談などで来所された際に、希望に 応じて活動エリアの見学を行う こんばす通信などを通して、活動エリアの紹介を 行っていく
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6	1	0	1		上記同様の対応を行う
適切 な支 援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	8	0	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	8	0	0	0		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思 いますか。	8	0	0	0		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提 供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支 援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体 的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	0	0	0		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思います か。	8	0	0	0		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと 活動する機会がありますか。	4	0	1	3		地域の子供たちと活動する機会がある際に は、保護者へどのような内容で、どのような 様子だったかを具体的に報告する
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	8	0	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています か。	8	0	0	0		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていますか。	8	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8	0	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	0	1	5		保護者会などで設定をおこなっている が、対象者が決められているため、対象 者以外の保護者にも、こんばす通信など で発信していく。
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	8	0	0	0			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	0	0	0	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7	0	0	1	各SNSで発信しているため、連絡帳や引継ぎ時に必要に応じて伝えていく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8	0	0	0	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	0	0	1	利用契約時に説明を行っているが、防災の日などを活用して、定期的に伝えていく
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	0	0	1	年に2回行っているため、連絡帳や引継ぎ時に様子をお伝えする
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	0	0	1	定期的に、スタッフ間で安全確保がされているか確認を行い、こんばす通信やSNSで発信していく
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	0	0	0	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	8	0	0	0	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8	0	0	0	
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	0	0	0	

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	NPO法人こんばす 通所支援事業所まっぴ
------	----------------------

公表日 令和8年1月22日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	・個別にスケジュールがあるため人数の調整が工夫できる	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	・毎日の清掃と消毒を心がけている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0		
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	1		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	5	1	・まっぷぶに通っている子は併行通園しているため、日常、他のこどもたちと交流できている。 ・公開療育や連携会議への参加。余暇活動で地域イベントに参加等。	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0			
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0		

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	0	・兄弟児への支援はこれからの課題だと思っています。 ・年齢層ごとや、成長過程で変わる保護者ニーズに対応した保護者会開催。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0		